

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

No. 624 2019年
1部60円 10月号
友の会会員は会費に含まれています
発行 東京勤労者医療会代々木病院
院長 河邊 博正
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL 03(3404)7661
<http://www.tokyo-kinikai.com/yoyogi>

受けよう「乳がん検診」
早期発見で笑顔のくらし

ピンクリボン月間に乳がん検診を

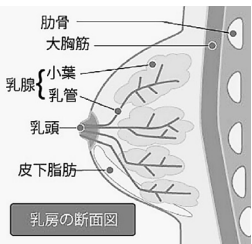
ピンクリボン運動とは
「乳がんを悲しむ人を
少なくしたい」という思
いから、アメリカの乳が
んで亡くなられた患者の
家族が願いを込めて作っ
たりボンからスタートし
た「ピンクリボン運動」。
10月は「ピンクリボン月
間」として、乳がんに関
する正しい知識の普及、
乳がん検診の受診を通じ
た早期発見・治療を啓発
するキャンペーンを行っ
ています。

10年で罹患率は
1.8倍

しかも、この罹患率は
ほぼ右肩上がりの傾向
で、女性人口10万人あた
りの「乳がん罹患率」は
66.9人(2003年)
↓117.5人(201
3年)と10年間で罹患率
は1.8倍になっていま
す。

乳がんとは

乳がんは、乳房のなか
の母乳をつくる小葉組織
や母乳を乳首まで運ぶ乳
管組織から発生する悪性
腫瘍です。



「乳がん」は「部位別
罹患率」でトップ

国立がん研究センタ
ーが2017年9月公表の
統計で、2013年女性
人口10万人あたりの「部
位別がん罹患率」で「乳
がん」は117.5人と
トップ。「大腸がん」の

30代から増加傾向、
若年からの受診が大切
しかも「乳がん罹患
率」を5歳毎の年齢別で
みると30歳代から増加、
40歳代後半から50歳代前
半にピークを迎える傾向
です。ただし「乳がん」
は早期に発見できれば高
い確率で命を救うことが
できる病気なので、若い
うちからの乳がん検診受
診で、健康状態を把握し
ておくことが大切です。
「乳がん検診」としては
「マンモグラフィー」と
「エコー」が代表的で
す。

マンモグラフィー

(乳房X線検査)

マンモグラフィーは乳
房専用のレントゲン検査
です。少ない放射線の量



診を受けると、その
うちの50人から10
0人ほどが精密検査
を行い、乳がんが診
断されるのは3人程
度です。

超音波(エコー)検査

で安全に乳がんの検出が
できます。透明の圧迫板
で乳房をはさみ、薄く伸
ばして撮影します。乳房
のなるべく多くの部分を
撮影するため、また少な
い放射線量でがんと正常
部分の区別がつきやすい
画像を作るためです。現
在自治体が行う住民検診
の対象は40歳以上で、40
歳未満に対するマンモグ
ラフィー検診の有効性は
認められていません。40
歳未満は乳がんになる人
が少ないため検診の効率
が低いということ、40
歳未満では乳腺が発達し
ているため、マンモグラ
フィーでは乳腺の異常が
分かりにくいことが
その理由です。マン
モグラフィー検診の
結果、悪性の可能性
がある場合、異常
あり、精密検査が必要
です」というお知
りですが、これは必ずし
も乳がんというわけでは
ありません。1,000
人がマンモグラフィー検

超音波(エコー)検査
マンモグラフィーは右
灰化の描出にすぐれてお
り、しこりを作らないお
となしい早期の乳がんの
発見に有用です。しかし
閉経前ではいわゆる高濃度
乳房の人では、正常の乳
腺組織のなかにある乳が
んを区別してみづけるの
が難しいことがあります。
一方、超音波検査では
乳腺は白く、がんは黒
く描出され、乳がんの検
出にすぐれます。超音波
検診は主に住民検診の対
象とならない20〜30歳代
を対象に行われていま
す。



「乳がん検診」受診率は
上昇傾向だがまだ低い
「乳がん検診」の受診

代々木病院健康まつり2019 入場無料

～ささえあう街づくり！～

・日時 10月19日(土) 正午～午後3時
・場所 代々木病院

記念講演「フレイル予防で健康長寿へ」(仮)
※内容は変更となる場合もあります

出展

・骨密度測定
・血管年齢測定
・尿検査

模擬店

・牛丼・フランクフルト・中華まん・餡
餅(シャンピン)・タピオカ・甘酒・フ
リーマーケット・スーパーボウルすく
い・福引・射的などなど…

主催 健康まつり実行委員会、代々木病院、代々木健康友の会
後援 千駄ヶ谷大通り商店街振興組合、千駄ヶ谷大通り
町会、千駄ヶ谷東部町会
協賛 東京土建渋谷支部、新婦人渋谷支部



さいごに

厚生労働省の20
17年「人口動態統
計」では2016年
の「乳がん死亡数」
は女性で1万4,0
15人と2015年
にくらべ431人の

率は上昇傾向にありま
す。厚労省の公表(20
16年)では、過去1年
「乳がん検診」を受診し
た人(40歳〜69歳)は36
・9%、2010年調査
の30・6%と比べ上昇傾
向ですが、厚労省の20
12年「健康日本21(第
2次)」では、がん検診受
診率目標「2016年度
50%」には開きがあり、
欧米や韓国の受診率7
8割と比較しても低い状
況です。
乳がん検診お問合せ
TEL 03-3478-70
38
増加でした。30代からの
罹患率の増加、検診受診
率の低さ、早期発見・治
療が効果的である事か
ら、早めの「乳がん検診」
によって、乳がんの罹患
率や死亡数の減少に結び
つくことは明らかです。
「ピンクリボン月間」に
「乳がん検診」を受けて
みませんか?

千駄の萱

10月1日か
ら消費税が8
%から10%へ
引上げられ
る。増税反対
の国民の声が
大きい中での強行だ▼商
業販売は前年同月を8カ
月連続下回り(7月統
計)、業態別でも百貨店
は9カ月連続、スーパ
ーは4カ月連続で前年同月
を下回る▼安倍政権が14
年に強行した8%消費増
税前と比べ、直近1年の
平均家計消費は消費税増
税前の13年平均を年換算
で20万円も下回る。今回
ばかりは消費増税前の
「駆け込み」需要が低調
なにも至極当然だ▼一方
で、資本金10億円以上の
大企業の内部留保は18年
度末で449・1兆円に
積み上がった。しかし大
企業は中小企業の半分し
か法人税を負担しない。
大企業優遇税制があるか
らだ。また富裕層の所得
の多くは株式売買や配当
だが、証券優遇税制があ
るため、年間所得1億円
を超えると所得税負担率
は下がる▼日本財団が発
表した「18歳意識調査」
では17〜19歳の56・7%
が消費税増税に反対。そ
の理由は「消費税の税収
ではなくて所得の高い人
から税収を増やせばいい
と思う」とあった。不公平
税制を知れば皆そう思う
だろう。粘り強く税金の
集め方を変えていこう。